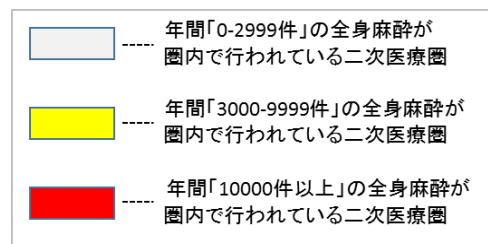
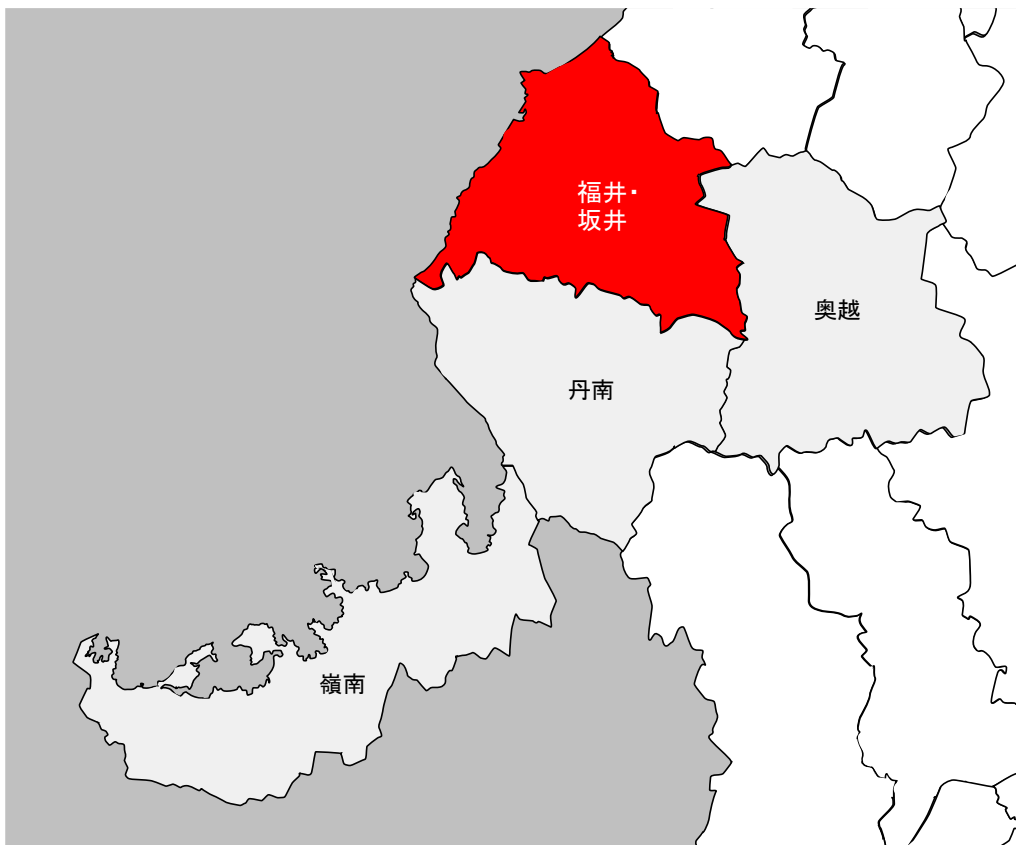


# 18. 福井県



目次

福井県	18	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	18	-	7
1. 福井・坂井医療圏	18	-	19
2. 奥越医療圏	18	-	23
3. 丹南医療圏	18	-	27
4. 嶺南医療圏	18	-	31

# 18. 福井県

## (福井県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

- \*人口、面積など： 福井県は、総人口約767千人(2020年)、面積4,191km<sup>2</sup>、人口密度は183人/km<sup>2</sup>である。
- \*人口の将来予測： 福井県の総人口は2030年に710千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に614千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の122千人が、2030年にかけて148千人へと増加し(2020年比+21%)、2045年には141千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。
- \*医療費と介護給付費： 福井県の一人当たり医療費(国保)は410千円(偏差値58)、介護給付費は291千円(偏差値58)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

## 【医療の現状】

- \*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数51、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は55とやや多い。
- \*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。
- \*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。
- \*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。
- \*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。
- \*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

- \*介護施設の現状： 福井県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、12,566人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が8,664床(偏差値61)、高齢者住宅等が3,902床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、10,630人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設59、介護医療院51、有料老人ホーム40、軽費ホーム59、グループホーム48、サ高住49である。

- \*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値57と多い。介護職員(在宅)の合計は、875人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## 2. 推移

### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

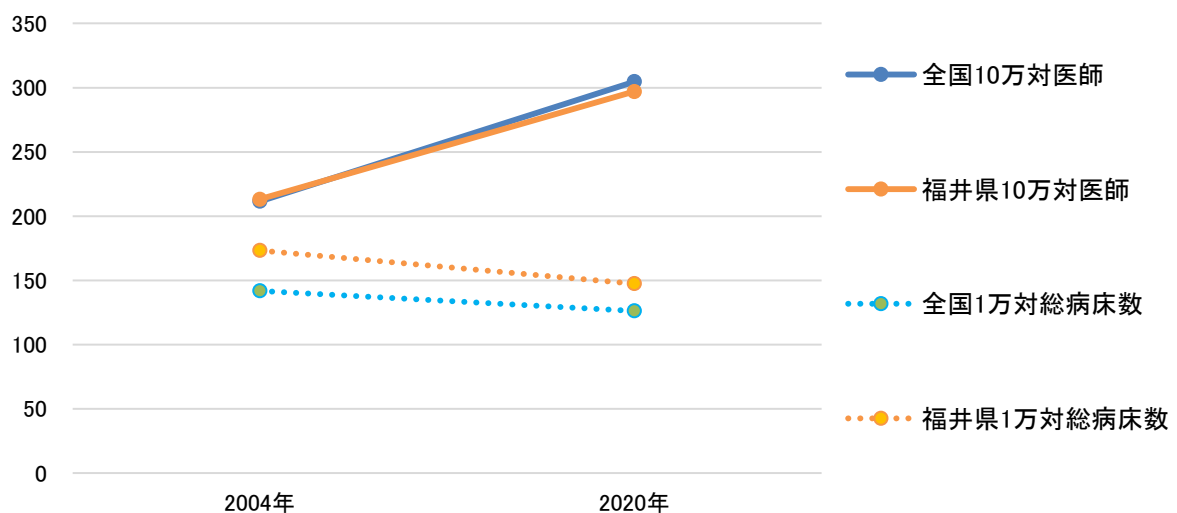
2004年の病院数は88(人口10万人当たり10.7病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に67(人口10万人当たり8.7病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で21病院が減少した。

2004年の診療所数は564(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に573(人口10万人当たり75診療所(全国平均81)偏差値47)と、9診療所が増加した。

2004年の総病床数は14,242床(人口1万人当たり173(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に11,315床(人口1万人当たり148(全国平均126)偏差値54)と、2,927床の減少、率にして21%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

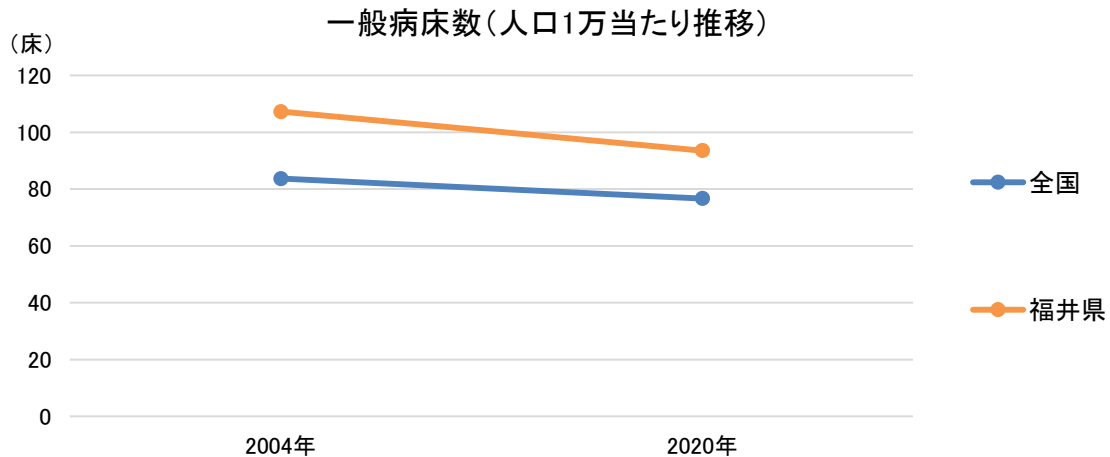
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,752人(人口10万人当たり213人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に2,278人(人口10万人当たり297人(全国平均305人)偏差値49)と、526人の増加、率にして30%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



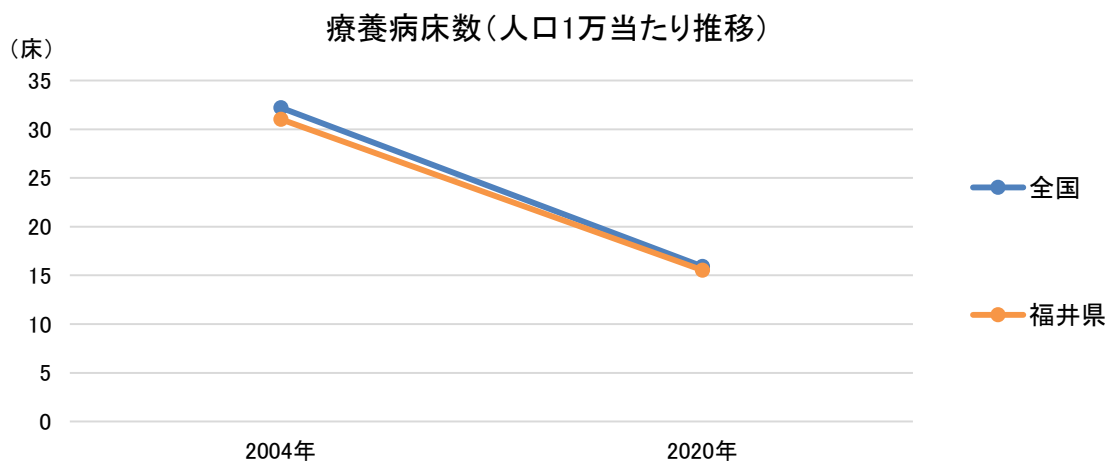
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は8,810床(人口1万人当たり107(全国平均84)偏差値58)であったが、2020年に7,175床(人口1万人当たり94(全国平均77)偏差値56)と、1,635床の減少、率にして19%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,883床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均32)偏差値49)であったが、2020年に1,902床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、981床の減少、率にして34%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 - 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 18-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
福井県	767	43位	4,191	34位	183.0		31%
福井・坂井	397	52%	957	23%	414.9	地方都市型	30%
奥越	53	7%	1,126	27%	47.4	過疎地域型	37%
丹南	181	24%	1,007	24%	180.2	過疎地域型	30%
嶺南	135	18%	1,100	26%	122.4	過疎地域型	32%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 18-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
福井県	767	710	614	122	148	141	-7%	-14%	21%	-5%
福井・坂井	397	379	340	61	77	76	-5%	-10%	26%	-1%
奥越	53	46	35	11	12	10	-13%	-24%	9%	-17%
丹南	181	164	140	28	34	32	-9%	-15%	21%	-6%
嶺南	135	120	99	22	26	24	-11%	-18%	18%	-8%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資\_図表 18-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
福井県	410	58	1.040	179	60	1.149	209	55	0.986	291	58
福井・坂井	403	57	1.029	170	57	1.099	210	56	0.998	294	59
奥越	417	60	1.018	179	60	1.105	217	60	0.987	300	61
丹南	406	58	1.027	182	61	1.163	203	52	0.955	282	56
嶺南	428	62	1.075	197	65	1.252	210	56	0.980	290	58
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。										

18.福井県(2022年版)

資\_図表 18-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外十 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
福井県	916	48	0.968	503	53	1.035	388	40	0.916
福井・坂井	963	52	1.010	525	55	1.077	411	46	0.954
奥越	895	47	0.949	476	50	0.972	399	43	0.954
丹南	866	44	0.920	490	52	1.011	352	30	0.837
嶺南	861	44	0.916	472	50	0.974	366	34	0.873
出典	＜一人あたり後期高齢者医療費＞令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資\_図表 18-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
福井県	67	0.8%	8.7	55	573	0.6%	75	47
福井・坂井	35	52%	8.8	55	334	58%	84	51
奥越	6	9%	11.2	61	33	6%	62	40
丹南	16	24%	8.8	55	106	18%	58	38
嶺南	10	15%	7.4	52	100	17%	74	46
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 18-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
福井県	573	0.6%	75	47	515	0.5%	67	45	58	0.9%	7.6	55
福井・坂井	334	58%	84	51	299	58%	75	49	35	60%	8.8	57
奥越	33	6%	62	40	30	6%	56	39	3	5%	5.6	51
丹南	106	18%	58	38	92	18%	51	37	14	24%	7.7	55
嶺南	100	17%	74	46	94	18%	70	47	6	10%	4.5	49
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			



資\_図表 18-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
福井県	10,385	0.7%	1,354	53	930	1.1%	121	56	11,315	0.7%	1,475	54
福井・坂井	6,203	60%	1,561	58	549	59%	138	58	6,752	60%	1,699	58
奥越	522	5%	977	46	53	6%	99	54	575	5%	1,076	47
丹南	1,842	18%	1,015	46	229	25%	126	57	2,071	18%	1,141	48
嶺南	1,818	18%	1,350	53	99	11%	74	51	1,917	17%	1,423	53
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 18-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
福井県	6,364	0.7%	830	55	1,783	0.6%	233	50	2,179	0.7%	284	51
福井・坂井	4,177	66%	1,051	65	833	47%	210	49	1,165	53%	293	52
奥越	290	5%	543	43	97	5%	182	47	135	6%	253	50
丹南	912	14%	503	41	536	30%	295	54	378	17%	208	48
嶺南	985	15%	731	51	317	18%	235	50	501	23%	372	55
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 18-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
福井県	510	0.6%	67	49	1,060	1.4%	138	60
福井・坂井	324	64%	82	52	548	52%	138	60
奥越	41	8%	77	51	0	0%	0	42
丹南	95	19%	52	47	327	31%	180	66
嶺南	50	10%	37	44	185	17%	137	60
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 18-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
福井県	4,464	3,816	158	5,776	2,430	1,605	61.1%	56	9.0%	52
福井・坂井	2,830	2,463	0	3,281	1,633	833	60.1%	56	0.0%	48
奥越	199	195	0	311	83	93	70.1%	60	0.0%	48
丹南	234	230	0	1,607	675	542	25.4%	43	0.0%	48
嶺南	1,201	928	158	577	39	137	96.0%	70	53.6%	71
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資\_図表 18-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
福井県	12,375	0.5%	1,614	47	5,400	0.6%	704	51
福井・坂井	10,196	82%	2,566	59	3,984	74%	1,003	62
奥越	377	3%	706	36	0	0%	0	25
丹南	835	7%	460	33	492	9%	271	35
嶺南	967	8%	718	36	924	17%	686	51
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月~令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 18-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
福井県	2,278	0.6%	297	49	1,530	0.6%	200	51	747	0.5%	97	46
福井・坂井	1,631	72%	411	61	1,144	75%	288	62	487	65%	123	53
奥越	87	4%	163	36	53	3%	100	38	34	5%	63	36
丹南	281	12%	155	35	150	10%	83	36	131	17%	72	38
嶺南	279	12%	207	40	183	12%	136	43	96	13%	71	38
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 18-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
福井県	210	0.6%	27.4	51	84	0.6%	11.0	49	65	0.6%	8.5	48
福井・坂井	164	78%	41.3	62	64	76%	16.1	60	52	80%	13.1	59
奥越	6	3%	11.2	38	2	2%	3.7	35	3	5%	5.6	42
丹南	21	10%	11.6	38	7	8%	3.9	35	4	6%	2.2	34
嶺南	19	9%	14.1	40	11	13%	8.2	44	6	9%	4.5	39
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 18-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
福井県	35	0.6%	4.6	49	58	0.6%	7.6	49	65	0.9%	8.5	59
福井・坂井	28	80%	7.0	60	42	72%	10.6	59	43	66%	10.8	68
奥越	1	3%	1.9	38	3	5%	5.6	43	3	5%	5.6	49
丹南	4	11%	2.2	39	9	16%	5.0	41	11	17%	6.1	50
嶺南	2	6%	1.5	36	4	7%	3.0	34	8	12%	5.9	50
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 18-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
福井県	47	0.5%	6.1	45	147	0.7%	19.2	52	125	0.7%	16.3	55
福井・坂井	28	60%	7.0	48	106	72%	26.7	63	93	74%	23.4	70
奥越	3	6%	5.6	44	4	3%	7.5	35	4	3%	7.5	37
丹南	8	17%	4.4	40	21	14%	11.6	41	15	12%	8.3	39
嶺南	8	17%	5.9	45	16	11%	11.9	42	13	10%	9.7	41
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

18.福井県(2022年版)

資\_図表 18-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
福井県	47	0.7%	6.1	55	47	0.7%	6.1	52	51	0.8%	6.7	55
福井・坂井	36	77%	9.1	68	29	62%	7.3	57	43	84%	10.8	67
奥越	2	4%	3.7	44	3	6%	5.6	50	1	2%	1.9	40
丹南	5	11%	2.8	40	7	15%	3.9	43	4	8%	2.2	41
嶺南	4	9%	3.0	41	8	17%	5.9	51	3	6%	2.2	41
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 18-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
福井県	40	0.5%	5.2	47	8	0.4%	1.0	46	46	1.0%	6.0	60
福井・坂井	31	78%	7.8	54	8	100%	2.0	56	34	74%	8.6	71
奥越	1	3%	1.9	37	0	0%	0	36	0	0%	0	34
丹南	3	8%	1.7	37	0	0%	0	36	5	11%	2.8	46
嶺南	5	13%	3.7	42	0	0%	0	36	7	15%	5.2	56
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 18-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
福井県	11	0.5%	1.4	47	14	0.5%	1.8	47
福井・坂井	11	100%	2.8	56	10	71%	2.5	52
奥越	0	0%	0	37	1	7%	1.9	48
丹南	0	0%	0	37	3	21%	1.7	46
嶺南	0	0%	0	37	0	0%	0	36
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資\_図表 18-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
福井県	8,199	0.7%	1,069	55	6,503	0.7%	848	55	1,696	0.7%	221	53
福井・坂井	5,374	66%	1,353	65	4,334	67%	1,091	65	1,040	61%	262	59
奥越	342	4%	641	40	249	4%	466	39	93	6%	175	47
丹南	1,257	15%	693	42	941	14%	519	41	316	19%	174	47
嶺南	1,225	15%	910	50	979	15%	727	50	246	15%	183	48
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 18-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
福井県	960	0.6%	125	51	1,489	0.5%	194	44
福井・坂井	590	61%	149	55	950	64%	239	48
奥越	58	6%	109	48	75	5%	140	38
丹南	173	18%	95	46	240	16%	132	38
嶺南	140	15%	104	48	224	15%	166	41
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資\_図表 18-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
福井県	57	0.4%	0.5	41	13	0.8%	0.1	52	114	0.8%	0.9	57
福井・坂井	38	67%	0.6	45	6	46%	0.1	51	53	46%	0.9	54
奥越	4	7%	0.4	39	2	15%	0.2	63	8	7%	0.8	50
丹南	10	18%	0.4	38	4	31%	0.1	56	24	21%	0.8	53
嶺南	5	9%	0.2	35	1	8%	0.0	44	29	25%	1.3	71
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

18.福井県(2022年版)

資\_図表 18-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
福井県	12,566	0.7%	103	54	8,664	0.8%	71	61	3,902	0.5%	32	43
福井・坂井	6,627	53%	108	57	4,126	48%	67	58	2,501	64%	41	50
奥越	1,140	9%	108	57	947	11%	90	74	193	5%	18	33
丹南	2,946	23%	104	54	2,134	25%	75	64	812	21%	29	41
嶺南	1,853	15%	83	41	1,457	17%	66	57	396	10%	18	33
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資\_図表 18-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
福井県	3,168	0.9%	26	60	4,738	0.8%	39	56	444	1.8%	3.6	59	314	0.8%	2.6	51
福井・坂井	1,441	45%	24	56	2,442	52%	40	57	165	37%	2.7	55	78	25%	1.3	48
奥越	366	12%	35	74	575	12%	54	72	0	0%	0	45	6	2%	0.6	46
丹南	782	25%	27	62	955	20%	34	51	211	48%	7.4	73	186	59%	6.5	63
嶺南	579	18%	26	60	766	16%	34	52	68	15%	3.1	56	44	14%	2.0	50
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 18-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
福井県	513	0.2%	4.2	40	386	1.6%	3.2	59	1,298	0.6%	10.6	48
福井・坂井	397	77%	6.5	42	306	79%	5.0	67	684	53%	11.2	50
奥越	10	2%	0.9	36	0	0%	0	44	96	7%	9.1	46
丹南	106	21%	3.7	39	80	21%	2.8	57	297	23%	10.4	48
嶺南	0	0%	0	35	0	0%	0	44	221	17%	9.9	47
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 18-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(特定施設)			サ高住(非特定施設)							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108	1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)	
福井県	1,705	0.6%	13.9	49	617	1.9%	5.0	67	1,088	0.5%	8.9	44
福井・坂井	1,114	65%	18.2	55	449	73%	7.3	78	665	61%	10.9	47
奥越	87	5%	8.2	41	20	3%	1.9	51	67	6%	6.3	40
丹南	329	19%	11.6	45	148	24%	5.2	67	181	17%	6.4	40
嶺南	175	10%	7.9	40	0	0%	0	41	175	16%	7.9	42
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 18-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	介護施設			訪問看護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762	6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)	
福井県	1,575	0.8%	12.9	62	1,058	0.9%	8.6	61	517	0.8%	4.2	54
福井・坂井	768	49%	12.6	60	485	46%	7.9	57	283	55%	4.6	57
奥越	146	9%	13.8	66	110	10%	10.4	69	36	7%	3.4	48
丹南	380	24%	13.4	64	293	28%	10.3	69	87	17%	3.1	45
嶺南	282	18%	12.7	61	171	16%	7.7	56	111	21%	5.0	60
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 18-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 介護職員 数	介護施設等			在宅介護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531	71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)	
福井県	11,505	0.7%	94	58	10,630	0.8%	87	62	875	0.4%	7.2	40
福井・坂井	5,749	50%	94	58	5,331	50%	87	63	418	48%	6.8	39
奥越	1,035	9%	98	61	972	9%	92	67	63	7%	6.0	38
丹南	2,701	23%	95	59	2,550	24%	90	65	151	17%	5.3	36
嶺南	2,020	18%	91	56	1,777	17%	80	57	243	28%	10.9	47
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

18.福井県(2022年版)

資\_図表 18-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
福井県	4,446	0.3%	36	38	4,865	0.7%	40	52	5,213	0.5%	43	42
福井・坂井	2,612	59%	43	40	2,239	46%	37	50	2,156	41%	35	38
奥越	282	6%	27	35	297	6%	28	44	683	13%	65	51
丹南	957	22%	34	37	1,176	24%	41	54	895	17%	31	37
嶺南	595	13%	27	35	1,153	24%	52	61	1,479	28%	67	52
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 18-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
福井県	88	10.7	59	67	8.7	55	-21	-24%
福井・坂井	44	10.6	59	35	8.8	55	-9	-20%
奥越	7	10.8	60	6	11.2	61	-1	-14%
丹南	23	11.8	62	16	8.8	55	-7	-30%
嶺南	14	9.4	56	10	7.4	52	-4	-29%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 18-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
福井県	564	69	46	573	75	47	9	2%
福井・坂井	316	76	50	334	84	51	18	6%
奥越	38	59	41	33	62	40	-5	-13%
丹南	110	57	40	106	58	38	-4	-4%
嶺南	100	67	46	100	74	46	0	0%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							



資\_図表 18-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
福井県	1,752	213	50	2,278	297	49	526	30%
福井・坂井	1,193	289	59	1,631	411	61	438	37%
奥越	75	116	39	87	163	36	12	16%
丹南	237	122	39	281	155	35	44	18%
嶺南	247	166	45	279	207	40	32	13%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 18-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
福井県	14,242	173	56	11,315	148	54	-2,927	-21%
福井・坂井	8,314	201	61	6,752	170	58	-1,562	-19%
奥越	849	131	48	575	108	47	-274	-32%
丹南	2,748	141	50	2,071	114	48	-677	-25%
嶺南	2,331	156	53	1,917	142	53	-414	-18%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 18-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
福井県	8,810	107	58	7,175	94	56	-1,635	-19%
福井・坂井	5,428	131	67	4,654	117	65	-774	-14%
奥越	540	83	50	343	64	45	-197	-36%
丹南	1,440	74	47	1,094	60	44	-346	-24%
嶺南	1,402	94	54	1,084	80	51	-318	-23%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

18.福井県(2022年版)

資\_図表 18-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差 (18)	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差 (9)	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
福井県	2,883	31	49	1,902	16	50	-981	-34%
福井・坂井	1,469	34	51	905	15	49	-564	-38%
奥越	174	19	42	97	9	43	-77	-44%
丹南	884	40	54	583	20	55	-301	-34%
嶺南	356	20	43	317	14	48	-39	-11%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

## 18-1. ふくい さかい 福井・坂井医療圏

構成市区町村

[福井市](#)

[あわら市](#)

[坂井市](#)

[永平寺町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (福井・坂井医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 福井・坂井(福井市)は、総人口約397千人(2020年)、面積957km<sup>2</sup>、人口密度は415人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 福井・坂井の総人口は2030年に379千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に340千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の61千人が、2030年にかけて77千人へと増加し(2020年比+26%)、2045年には76千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 福井・坂井の一人当たり医療費(国保)は403千円(偏差値57)、介護給付費は294千円(偏差値59)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が61(病院医師数62、診療所医師数53)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は65と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は65で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は59と多い。福井・坂井には、年間全身麻酔件数が2000例以上の福井県立病院(特定群・救命)、福井大学医学部附属病院(大学本院群)、1000例以上の福井県済生会病院(特定群)、福井赤十字病院(特定群)、500例以上の福井総合病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 福井・坂井の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,627人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,126床(偏差値58)、高齢者住宅等が2,501床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,331人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設55、介護医療院48、有料老人ホーム42、軽費ホーム67、グループホーム50、サ高住55である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値54とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、418人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (福井・坂井医療圏) 2. 推移

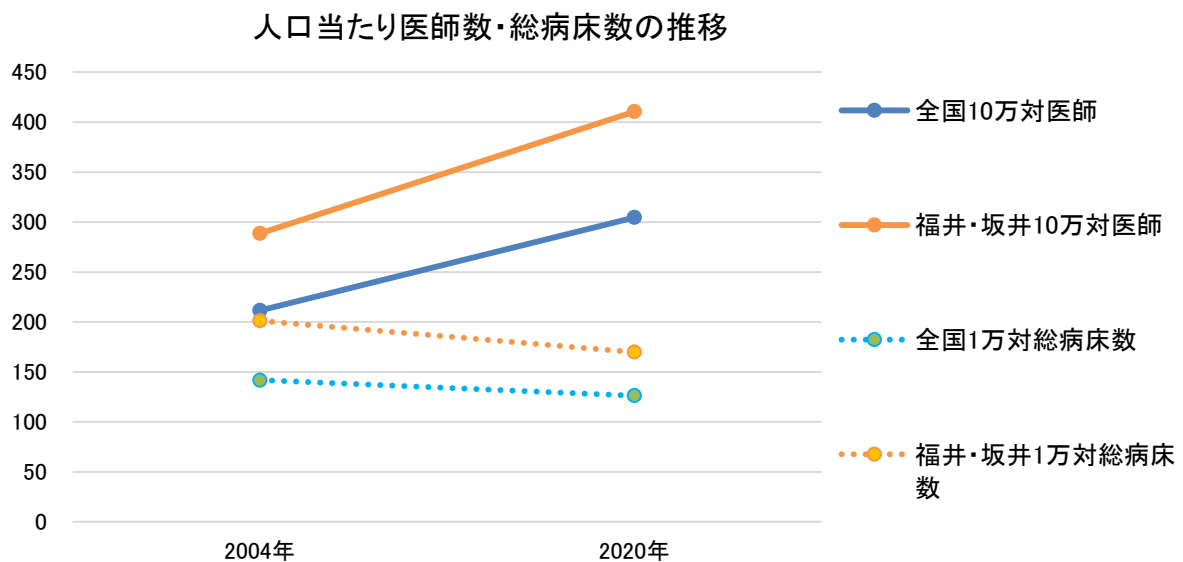
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は44(人口10万人当たり10.6病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に35(人口10万人当たり8.8病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で9病院が減少した。

2004年の診療所数は316(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に334(人口10万人当たり84診療所(全国平均81)偏差値51)と、18診療所が増加した。

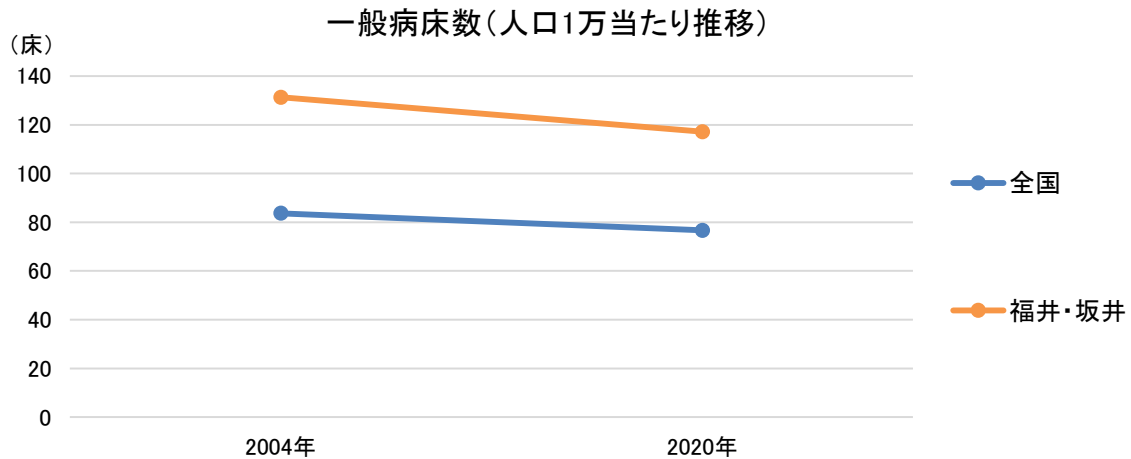
2004年の総病床数は8,314床(人口1万人当たり201(全国平均142)偏差値61)であったが、2020年に6,752床(人口1万人当たり170(全国平均126)偏差値58)と、1,562床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,193人(人口10万人当たり289人(全国平均212人)偏差値59)であったが、2020年に1,631人(人口10万人当たり411人(全国平均305人)偏差値61)と、438人の増加、率にして37%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



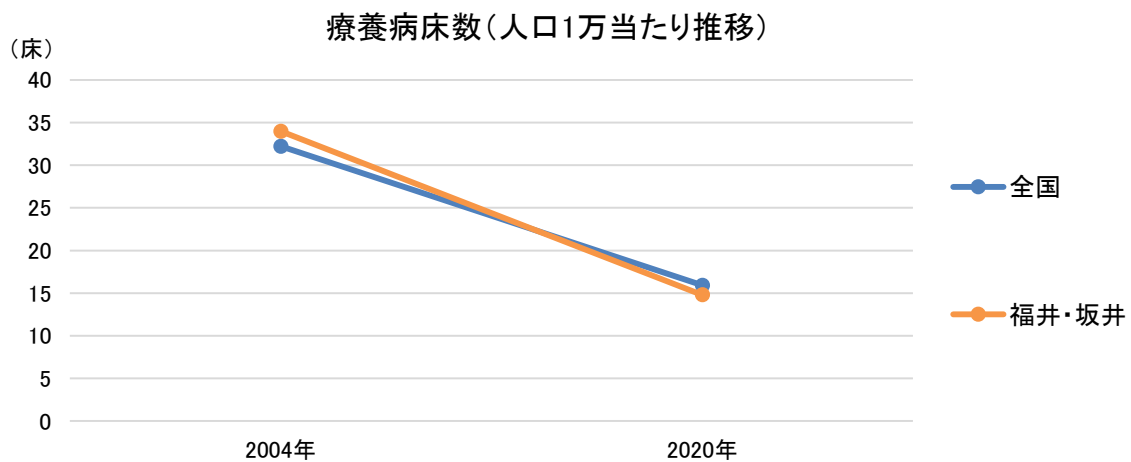
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,428床(人口1万人当たり131(全国平均84)偏差値67)であったが、2020年に4,654床(人口1万人当たり117(全国平均77)偏差値65)と、774床の減少、率にして14%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,469床(75歳以上1,000人当たり34(全国平均32)偏差値51)であったが、2020年に905床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、564床の減少、率にして38%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 18-2. おくえつ 奥越医療圏

構成市区町村 [大野市](#) [勝山市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (奥越医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 奥越(大野市)は、総人口約53千人(2020年)、面積1,126km<sup>2</sup>、人口密度は47人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 奥越の総人口は2030年に46千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に35千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて12千人へと増加し(2020年比+9%)、2045年には10千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 奥越の一人当たり医療費(国保)は417千円(偏差値60)、介護給付費は300千円(偏差値61)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が36(病院医師数38、診療所医師数36)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は40と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は43で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。奥越には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 奥越の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,140人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が947床(偏差値74)、高齢者住宅等が193床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、972人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設74、特別養護老人ホーム72、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院46、有料老人ホーム36、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住41である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値63と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値50と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、63人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。



## (奥越医療圏) 2. 推移

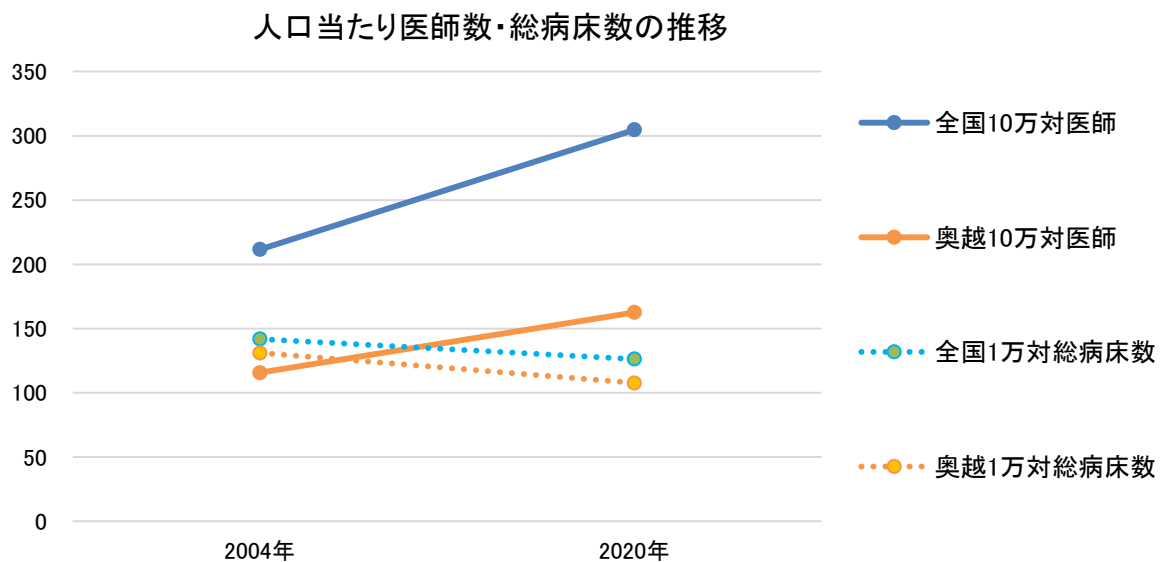
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は7(人口10万人当たり10.8病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に6(人口10万人当たり11.2病院(全国平均6.5)偏差値61)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は38(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2020年に33(人口10万人当たり62診療所(全国平均81)偏差値40)と、5診療所が減少した。

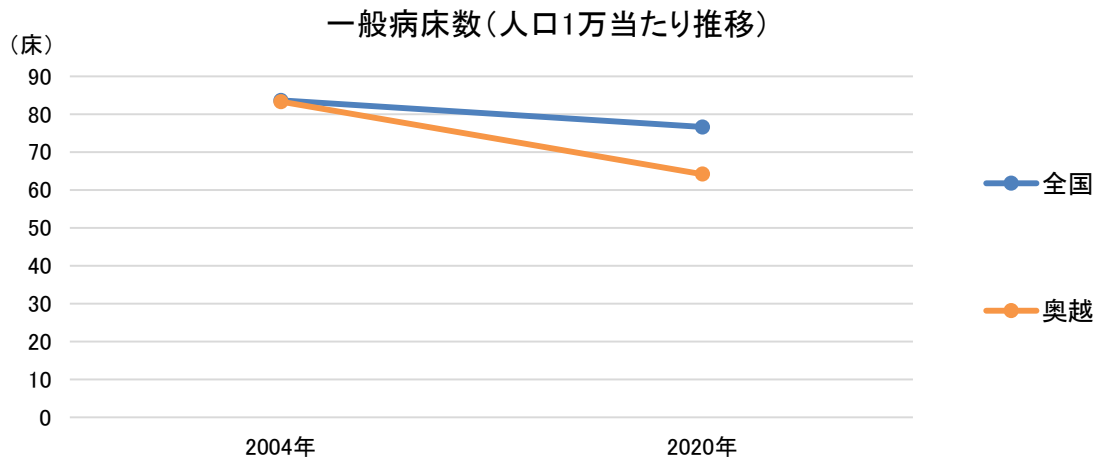
2004年の総病床数は849床(人口1万人当たり131(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に575床(人口1万人当たり108(全国平均126)偏差値47)と、274床の減少、率にして32%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は75人(人口10万人当たり116人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2020年に87人(人口10万人当たり163人(全国平均305人)偏差値36)と、12人の増加、率にして16%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



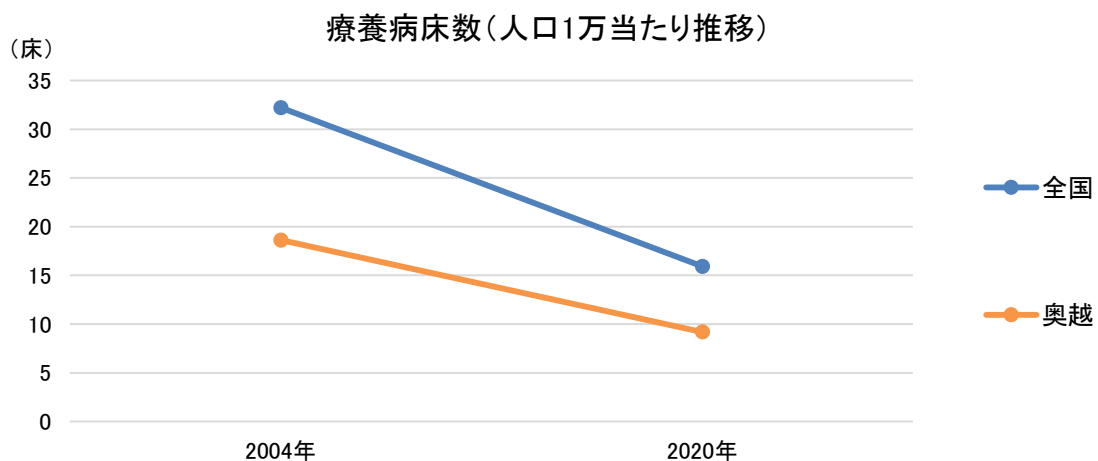
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は540床(人口1万人当たり83(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に343床(人口1万人当たり64(全国平均77)偏差値45)と、197床の減少、率にして36%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は174床(75歳以上1,000人当たり19(全国平均32)偏差値42)であったが、2020年に97床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均16)偏差値43)と、77床の減少、率にして44%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 18-3. <sup>たんなん</sup> 丹南医療圏

構成市区町村

[鯖江市](#)  
[越前町](#)

[越前市](#)

[池田町](#)

[南越前町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (丹南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 丹南(鯖江市)は、総人口約181千人(2020年)、面積1,007km<sup>2</sup>、人口密度は180人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 丹南の総人口は2030年に164千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に140千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の28千人が、2030年にかけて34千人へと増加し(2020年比+21%)、2045年には32千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 丹南の一人当たり医療費(国保)は406千円(偏差値58)、介護給付費は282千円(偏差値56)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が35(病院医師数36、診療所医師数38)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は42と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は41で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は33と非常に少ない。丹南には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は54と療養病床数はやや多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は38で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 丹南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,946人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,134床(偏差値64)、高齢者住宅等が812床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,550人(75歳以上1,000人当たりの偏差値65)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設62、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設73、介護医療院63、有料老人ホーム39、軽費ホーム57、グループホーム48、サ高住45である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、151人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (丹南医療圏) 2. 推移

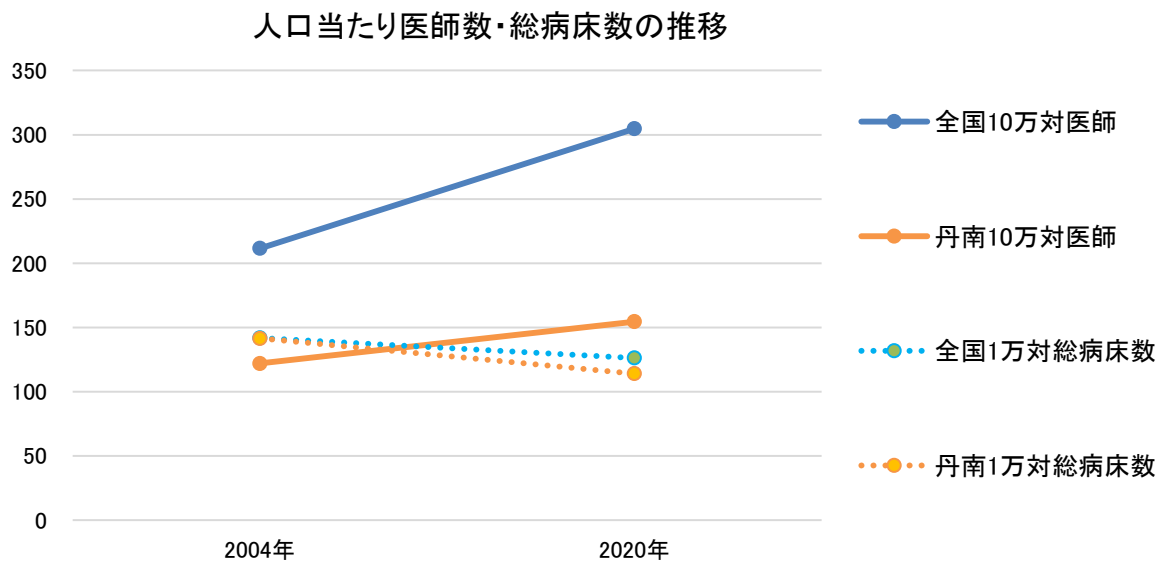
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は23(人口10万人当たり11.8病院(全国平均7.1)偏差値62)であったが、2020年に16(人口10万人当たり8.8病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で7病院が減少した。

2004年の診療所数は110(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に106(人口10万人当たり58診療所(全国平均81)偏差値38)と、4診療所が減少した。

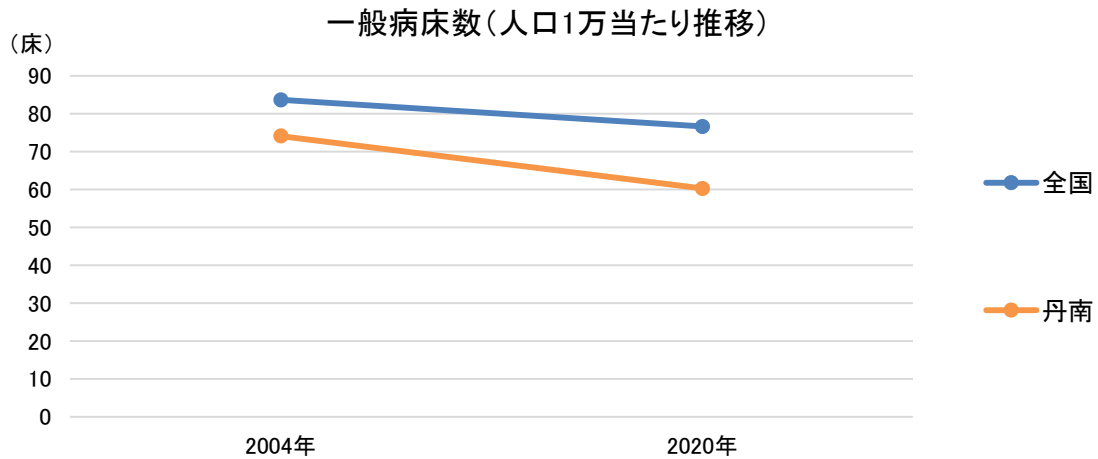
2004年の総病床数は2,748床(人口1万人当たり141(全国平均142)偏差値50)であったが、2020年に2,071床(人口1万人当たり114(全国平均126)偏差値48)と、677床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は237人(人口10万人当たり122人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2020年に281人(人口10万人当たり155人(全国平均305人)偏差値35)と、44人の増加、率にして18%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



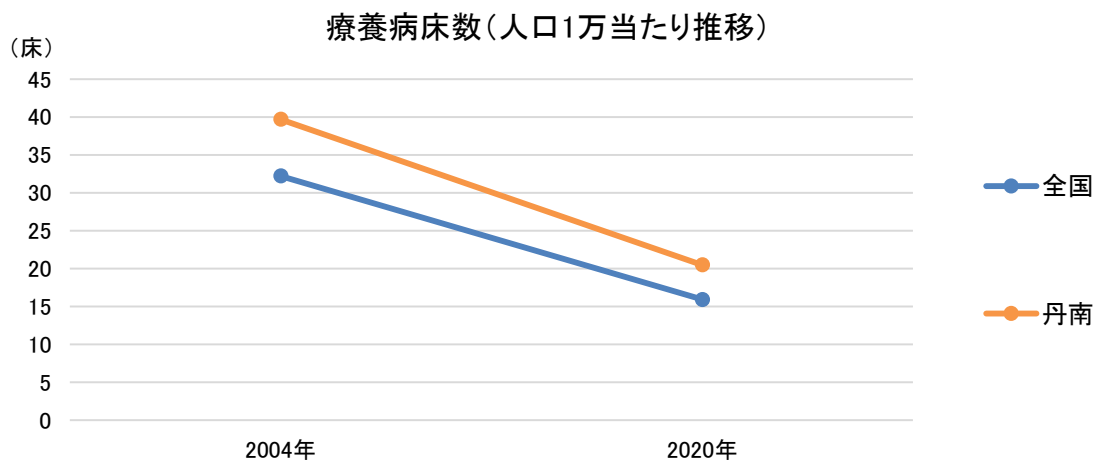
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,440床(人口1万人当たり74(全国平均84)偏差値47)であったが、2020年に1,094床(人口1万人当たり60(全国平均77)偏差値44)と、346床の減少、率にして24%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は884床(75歳以上1,000人当たり40(全国平均32)偏差値54)であったが、2020年に583床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均16)偏差値55)と、301床の減少、率にして34%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 18-4. れいなん嶺南医療圏

構成市区町村 [敦賀市](#) [小浜市](#) [美浜町](#) [高浜町](#)  
[おおい町](#) [若狭町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (嶺南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 嶺南(敦賀市)は、総人口約135千人(2020年)、面積1,100km<sup>2</sup>、人口密度は122人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 嶺南の総人口は2030年に120千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に99千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の22千人が、2030年にかけて26千人へと増加し(2020年比+18%)、2045年には24千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 嶺南の一人当たり医療費(国保)は428千円(偏差値62)、介護給付費は290千円(偏差値58)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が40(病院医師数43、診療所医師数38)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。嶺南には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値44と少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は55で精神病床数はやや多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 嶺南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,853人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,457床(偏差値57)、高齢者住宅等が396床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,777人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設56、介護医療院50、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム47、サ高住40である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値71と非常に多い。介護職員(在宅)の合計は、243人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。



## (嶺南医療圏) 2. 推移

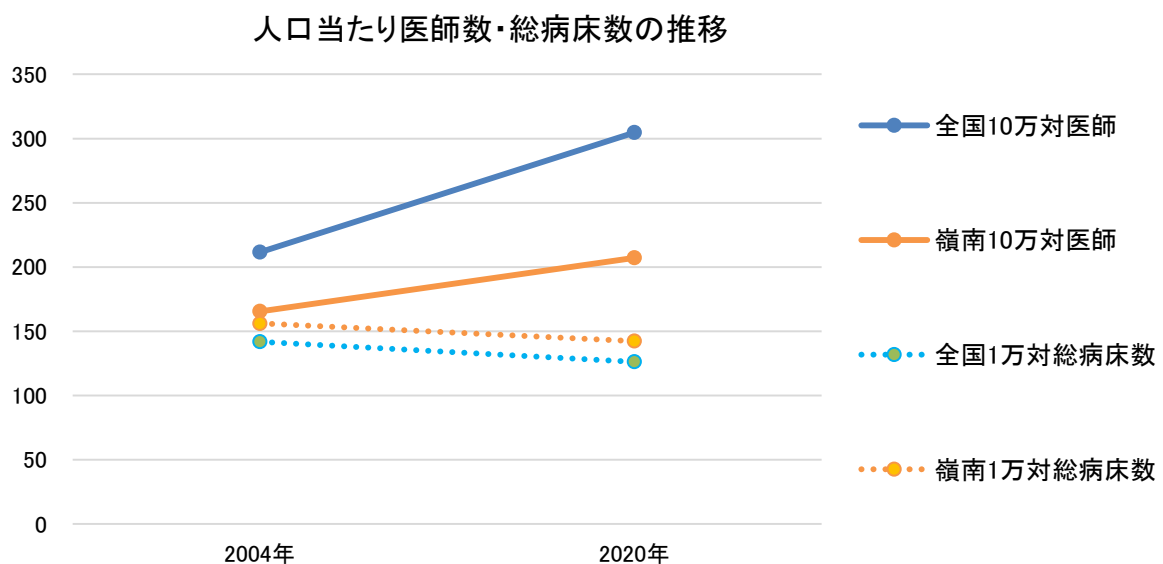
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は14(人口10万人当たり9.4病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に10(人口10万人当たり7.4病院(全国平均6.5)偏差値52)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は100(人口10万人当たり67診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に100(人口10万人当たり74診療所(全国平均81)偏差値46)と、増減がなかった。

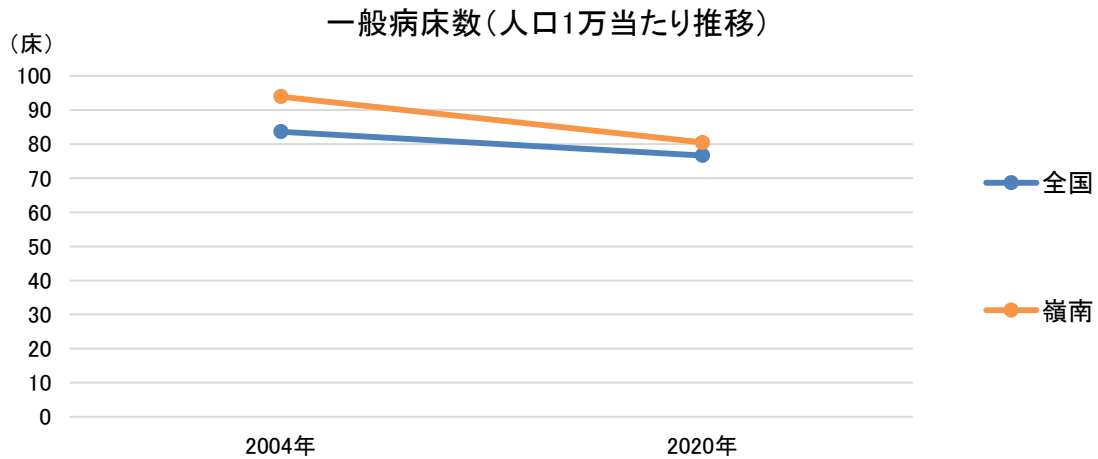
2004年の総病床数は2,331床(人口1万人当たり156(全国平均142)偏差値53)であったが、2020年に1,917床(人口1万人当たり142(全国平均126)偏差値53)と、414床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は247人(人口10万人当たり166人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に279人(人口10万人当たり207人(全国平均305人)偏差値40)と、32人の増加、率にして13%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,402床(人口1万人当たり94(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に1,084床(人口1万人当たり80(全国平均77)偏差値51)と、318床の減少、率にして23%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は356床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に317床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、39床の減少、率にして11%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

